



学校便り7月号

神亀山

か：かしこい子
め：めあてをもってがんばる子
や：やさしい子
ま：まごころを貫き通す子

令和3年7月1日 薩摩川内市立亀山小学校

もうすぐ夏休み。体験の夏に。

校長 中村 義浩

40日間ほどの夏休みは、児童生徒・学生だけの特権です。遠い昔のことになった今でも、小学生の頃の夏休みの思い出は鮮やかによみがえってきます。「できることならあの頃に戻りたい」そう思うだけに、小学生現役の子供たちには、二度と来ない「小学〇年生の夏休み」を、充実した思い出深いものにしてほしいと願っています。夏休み前の今だからこそ、親子で夏休みの過ごし方を話し合い、計画を立ててはいかかでしょう。その際は、次のような体験活動をぜひ検討してみてください。

① 社会教育施設が主催するイベントへの参加

川内少年自然の家を始めとする県下の社会教育施設では、夏季休業期間中は様々なイベントが企画されています。ホームページをご覧になって、お子さんの参加を検討してはどうでしょうか。私も以前、県の社会教育施設に勤務していたことがあります。自分から進んで申し込んでくる子供、保護者の強い勧めで参加してくる子供など、活動初日の参加者の気持ちは様々ですが、終わった後は「参加してよかった」と口々に話し、その表情は引き締まった感じがしていました。特に、宿泊を伴う活動や知っている人が誰もいないイベントへの参加は、子供には少しばかりの勇氣が必要ですが、終わった後の充実感には大きなものがあつたように感じられました。



② 理科研究記録や採集物への取組

昆虫・岩石・植物・貝の採集物や理科や社会科の自由研究に親子で取り組まれてはいかかでしょうか。自然環境は年々変化し、子供たちが昆虫、貝、植物などに触れる機会も減少してきています。こんな時代だからこそ、自然に親しみながら、生き物の生態を体感できる採集活動は、価値ある活動のように思います。家族でドライブし、自然の中で生き物等を探す。絶好の環境教育のように思います。また、理科研究記録には、継続した努力が必要です。植物観察でも、実験でも、こつこつと決まった時間に確実に記録する習慣は学校生活にも大いに役立つ態度だと思えます。子供の興味のある内容を親子で考えて、その事前準備に今から取り組まれてはいかかでしょう。



学校からは、学年の発達段階に応じた学習課題を、必要な内容・量を厳選して出すこととなります。これは確実にしてほしいと思います。遅く起きて、ゲームばかりして、夜更かしをする。そんな生活を40日間過ごすことは、実に惜しいことです。

アニメ「サザエさん」では、カツオくんが夏休みの最終日に、お父さんやマスオ兄さんにしかられながら、宿題に取り組む姿がよく放映されます。カツオくん本人の無計画な生活が原因ですが、夏休み最終日まで放っておいた家庭教育（保護者の指導）はどうだったのだろうか、とも思っています。

水泳学習開始

5月31日

5月31日にプール開きをし、子供たちが毎日楽しみにしている水泳学習が始まっています。低・中・高学年別の身に付けるべき「技能面」の内容は次の通りです。

低	・水につかって歩いたり走ったりする ・息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりする。
中	・け伸びや初歩的な泳ぎをする。 ・息を止めたり吐いたりしながら、様々なもぐり方や浮き方をする。
高	・クロールや平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐ。 ・安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く泳ぐ。

全国各地で起こる水難事故の報に接するたびに、泳力は「生きる力」に直結しており、子供たちにぜひとも身に付けさせたいと思って指導しているところです。7月下旬には、3年生以上の希望者を対象とした水泳教室も計画しています。



クラブ活動

6月3日

4～6年生の縦割りで実施するクラブ活動は、保護者の皆様が小学生の頃には週1時間はあったかと思えます。学習指導要領が変わり、今年度本校のクラブ活動は、6月3日から2月24日まで不定期で、年間11時間活動することになっています。本年度は、次の16のクラブを設けています。

音楽	手品	科学	パソコン
手作り	将棋・オセロ	イラスト	工作
卓球	なわとび	バスケット	カヌー・水泳
クイズ・なぞとき		ドッジボール	
ソフトバレーボール・バドミントン		ソフトボール・サッカー	

自分の好きな活動を、学年・学級とは異なる集団で取り組むクラブ活動は、子供たちにはとても楽しい活動です。屋外で活動するクラブも4つあり、クラブ活動のある日は晴天であつてほしいと願っています。



校内人権教室

6月8日

毎年、人権擁護委員の方を講師にお招きし、2年生で実施している校内人権教室ですが、コロナ禍で講師の先生を招聘できず、職員による指導で行いました。「やさしいおおかみ」のビデオ視聴の後、感じたことをワークシートに書き、友達と感想を交流しました。2年生ですが、「子どもの権利条約」にもふれ、「考えや感じたことを自由に表現できる」「自分や友達の見解を大切に受け止める」ことの大切さも考えさせました。



2年生の子供たちには「人権」という言葉は難しいかもしれませんが、ビデオに登場した「牙なし」(やさしいおおかみ)のように、友達に優しく接することは大切なことなんだ、という思いを抱いたようでした。学んだことを日々の生活で実践してほしいと思います。

体力・運動能力調査

6月9日

4～6年生の児童を対象に、体力・運動能力調査を行いました。実施した種目は、50m走、ソフトボール投げ、上体起こし、反復横跳び、握力、長座体前屈、立ち幅跳び、20mシャトルランの8種目です。このうち、下線の4種目を4年生以上全体で実施しました(他の4種目は学級で実施)。

前年度結果での全国平均との比較では、本校は、反復横跳び、20mシャトルランは上回り、握力、50m走は下回っていました。また、運動経験の差による個人差も大きく、個別指導の必要性を感じています。8月下旬に出る今年度の調査結果をもとに、学校の課題解決に向けて努めてまいります。



田植え

6月22日

5年生が学校農園で田植えを行いました。亀山地区コミュニティ協議会地域づくり部会の皆様に、田植えに至るまでの田起こし、肥料入れ、苗の準備等をすべて整えていただき、子供たちに体験活動をさせることができました。初めて田植えを経験する子供も多く、土の感触を楽しみながら、丁寧に植えていました。学校農園は宮内橋近くにあり、学校農園の看板の前には高さ約95cmの田の神様が2体あります。男女並列型の浮き彫り像としては薩摩川内市でも代表的な田の神様の一つだということです。今度ご覧になってください。



学校農園の看板の前には高さ約95cmの田の神様が2体あります。男女並列型の浮き彫り像としては薩摩川内市でも代表的な田の神様の一つだということです。今度ご覧になってください。

着衣水泳

6月23日

23～25日の3日間、低・中・高学年別に着衣水泳を行いました。子供たちは、ペットボトルが浮き代わりになること、衣服を着たままでは泳ぎにくいことなどを体感しました。夏季の水辺(海や川)は大変楽しい場所です。しかし、油断すると、自然は怖いものだという意識は心にもっておくことは大切です。万が一の事故は起きてほしくありませんが、どんな場面に遭遇しても慌てることなく、着衣水泳の経験を生かしてほしいと思います。保護者の皆様もお子さんに活動の感想を聞かれてみてください。そうすることで、この経験がより定着するものと考えます。



8月行事予定

2日(月)	出校日
11日(水)	学校開庁日(～13日)
20日(金)	出校日
24日(火)	川内北中部活動見学会(～25日。6年)
29日(日)	愛校作業(4～6年に長子をもつ保護者と児童)

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更もあります。



【学校ホームページ】(ブログもご覧ください)
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kameyama-e>

